

遊休農地解消対策事業

農地バンクや市町村による簡易な整備で遊休農地を解消し、担い手に農地を集積・集約化する取組を支援します。

○対象となる遊休農地

- ①簡易な整備（草刈り等）で解消できる遊休農地（1号遊休農地 緑区分）
- ②地域計画の区域内かつ担う者が位置づけられていない農地



○事業の対象となる作業

- ①草刈り
- ②耕起・整地
- ③抜根
- ④除礫



○費用

農地バンクまたは市町村が、所有者に代わり遊休農地を解消する作業を委託するとともに、要した費用を負担。

（最大4.3万円/10a）

※10a当りの委託費は、作業内容により4.3万円以下になることがあります。

※費用が4.3万円/10aを超えた場合、所有者または耕作者の負担となります。

○条件

- ①所有者は、対象農地を10年以上の契約期間で農地バンクに貸し付ける必要があります。
- ②耕作者は、対象農地を10年以上の契約期間で農地バンクから借り受け、適正に耕作する必要があります。

○留意事項

賃借権による農地貸借を行う場合については、解消に要した費用を賃料で調整する必要があります。

～ 事 例 ～



解消前



解消後